

モイスかべつよし

なげし

真壁 長押非切断キット

設計・施工マニュアル

平成19年 11月

この度は、弊社製品 真壁長押非切断キットをご購入頂き、誠にありがとうございます。
この設計・施工マニュアルは本製品を正しく利用頂くためのガイドブックです。よくお読みになり、内容を理解された上で設計・施工して下さい。また、この設計・施工マニュアルは、常にお手元に置かれて施工される事をお勧め致します。

本設計・施工マニュアルは「モイスかべつよし」に適用されるものです。
「かべつよし」では適用不可ですのでご使用に当たってはご注意ください。

目次

1. 取り扱い上の注意点	P 1
2. 耐震診断における各耐力	P 1
3. 施工にあたって用意するもの	P 1
4. 梱包内容	P 1
5. 施工手順	P 2
6. 全体図	P 3

1. 取り扱い上の注意点

- 1 本マニュアルは、正しく設計・施工していただくためのマニュアルです。施工前に熟読して頂き、適切な施工をお願い致します。（他の部材と混在させたり、必要な部材を施工しないなど本マニュアル通り正しく施工しないと、所定の耐震補強効果は得られません）
- 2 施工前に、基礎・土台・柱・横架材等、主要構造部の劣化状況などを確認をし、耐震診断を実施したうえで必要な補強設計を行って下さい。なお、劣化した構造部材に本製品を設置しても所定の耐震補強効果は得られません。
- 3 本製品の保管は、雨水など水に濡れる事の無いよう、室内にて保管して下さい。
- 4 （財）日本建築防災協会の評価では無開口仕様にて実験を行っており、長押抜きの確認試験に関しては、当社の自主確認になります。最終的には、確認検査機関、建築主事の判断になります。補助金などをご利用の際には、よりスムーズに行う為にも事前に所轄の建築主事へのご確認・ご相談の対応をお願いします。

2. 耐震診断における各耐力

	壁基準耐力(壁強さ倍率)	壁基準剛性	有効壁倍率
柱 105角以上	5.9[kN/m]	1100[kN/rad/m]	3.0[倍/m]
柱 90～105角	5.0[kN/m]	980[kN/rad/m]	2.6[倍/m]

上記の数値は「モイスかべつよし」に適用されるものです。「かべつよし」では適用不可ですのでご使用に当たってはご注意ください。

3. 施工にあたって用意するもの

本製品の施工にあたり、以下の工具をご用意下さい。

使用工具	
インパクトドライバー	さしがね(矩尺)
四角ビット(2番・ 3番)長短	巻尺(コンベックススケール)
丸のこ(防塵フード付き)	下げ振り
ハンマー(金槌)	水準器
かな(又はボードかな)	

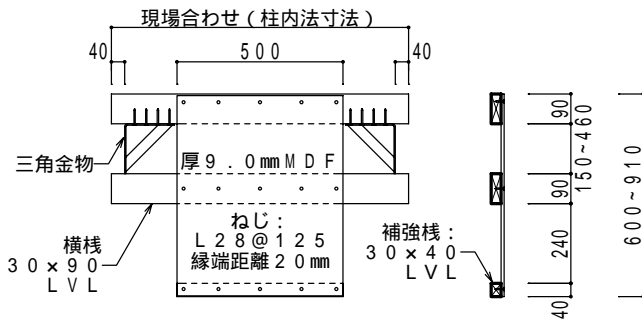
電動ドライバードリルを使用すると、トルク不足によりパネル留めのビス頭が"なめる(つぶれる)"おそれがあります。きちんとビスを施工するため、インパクトドライバーのご使用をお願いします。

4. 梱包内容

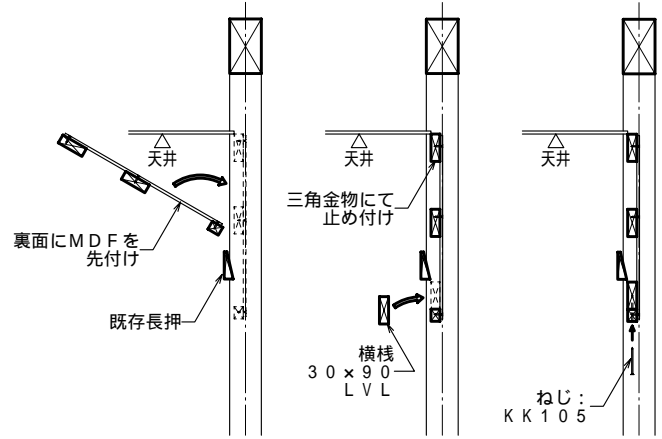
真壁長押非切断キット

補強ボード(MDF) 500×908mm 厚9mm	1枚	補強ボード専用ビス L28mm	17本(予備2本)
横棧 30×90×910mm	1本	受棧用ビス L=105mm	4本(予備1本)
補強棧 30×40×865mm	1本	取り扱い説明書	1冊

5. 施工手順

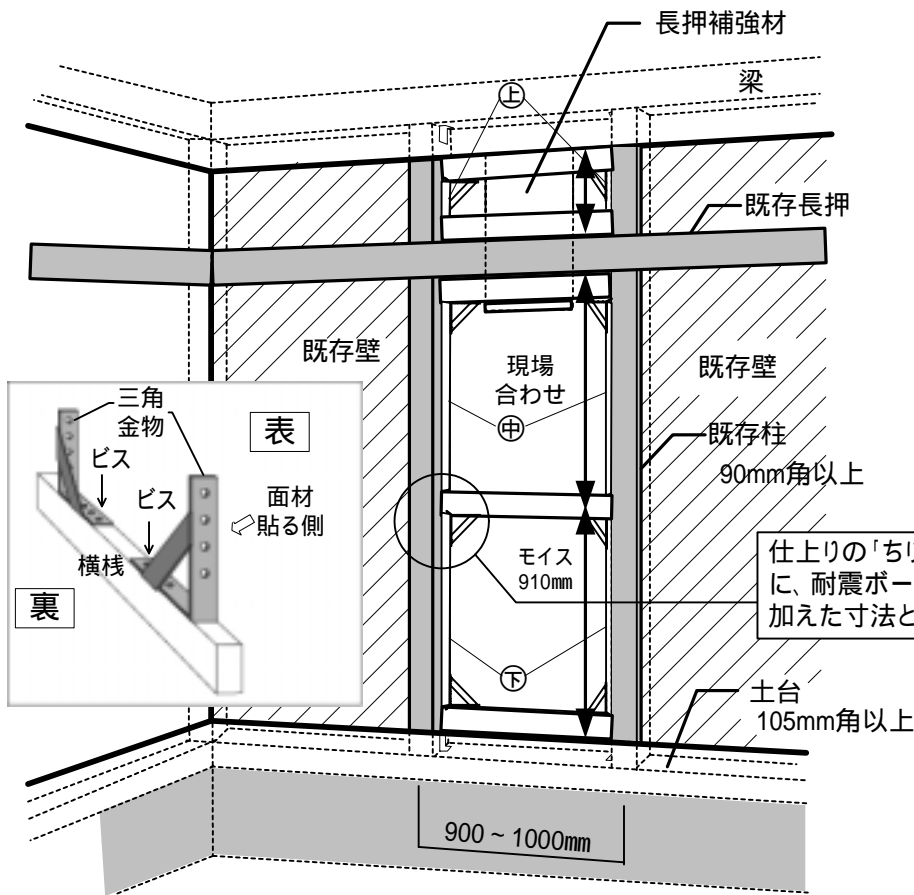
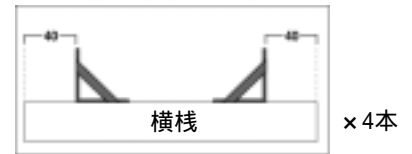


長押補強材 組み立て図

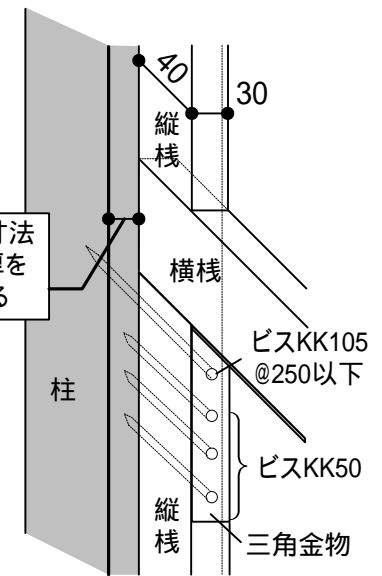


長押補強材 施工手順

横棧4本に、予め耐震補強用専用ビスで横棧受け金物を2個ずつ設置して置きます



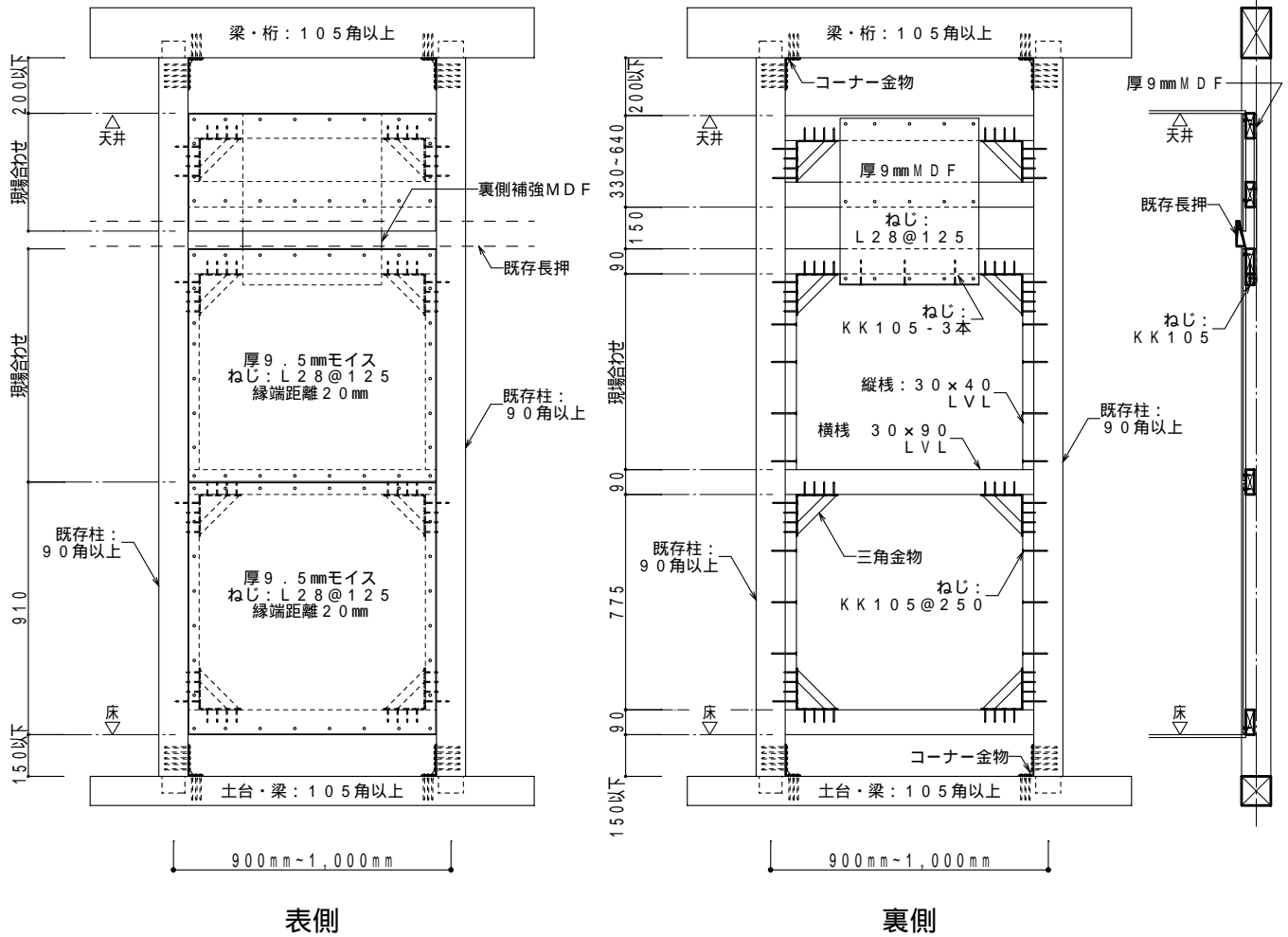
真壁長押非切断仕様 下地施工姿図



【横棧・縦棧の下地施工】

- 横棧は面材の上下部を留めつける受材で、壁の上下及び面材継手部の計5本設置(三角金物はこの内の4本に設置)します。上図を参考に、横棧を施工する位置に墨付けをします。
- 柱間の内寸を測り、横棧の長さを合わせて切断します。
- 上部の長押補強材は予め組み立ててから、長押の裏を通すように差し込んで設置します。(~)
- 縦棧を、耐震補強専用ビスKK105にて@250以下で留め付けます。
- 壁の中央に間柱がある場合、横棧を勝たせ、ぶつかる部分は間柱を切り欠いておきます。
横棧は耐震面で重要な部材なので、切り欠いたり、途中で切断し継ぎ足すことは禁止。
既存が土塗の個所に施工する場合も、土塗を欠いて施工します。
既存の筋かいとぶつかる場合は、横棧を優先するために、筋かいを欠損することになるため、両者の併用(壁強さ倍率の足し算)は出来ません。
- ⊕の縦棧の長さを決定し、切断し留め付けます。
- 耐震ボードの施工については、「かべつよし・モイスかべつよし」の施工マニュアルを参照し、正しく施工を行ってください。

真壁長押非切断仕様 全体図



▽ 本製品に関するご注意

本製品を安全に使用していただくために設計・施工・使用にあたっては下記の点を守ってください。

製品の検討・設計にあたって

本説明書の掲載の製品には、使用用途・場所などを限定するものがあります。製品の検討時には、必ず用途をご確認の上、誤採用がないように注意してください。

施工にあたって

本説明書の内容をよく読み、正しく施工してください。専門施工を必要とする製品は必ず専門の工事店にご依頼ください。

使用にあたって

取り扱いに注意を要するものには、「取扱説明書」がついています。ご使用前によく読み、使用上の注意をお守りください。

本説明書に収録したものは全て当社に著作権の存するものとしますので、無断の複製はかたくお断りします

本説明書は2007年11月現在のものです

仕様他、本説明書の記載内容は、予告なく改定する場合があります。

最新版は下記ホームページアドレスにてご確認ください。

本製品に関するお問い合わせは
エイム株式会社 顧客管理課

取扱店

〒332-0002
埼玉県川口市弥平2-20-3 エイムWingビル
TEL:048-224-8160 FAX:048-224-8180
<http://www.aimkk.com/>